

貫井中学校を会場として柔道大会や合同練習会や研修会に 参加する柔道部員及び関係者の方へ

文責：練馬区立貫井中学校柔道部 顧問 高橋 健司

皆さんが万全のコロナ対策を心がけているように、先生方も使用会場の確保とともに万全なコロナ対策を心がけています。皆さんは感染予防対応ができる方々だと思いますので、下記のことをしっかりと守り、準備を整えましょう。

1. 練馬区立貫井中学校までの行程で

- (1)移動中の電車内では必ずマスクを着用すること。群れない、余計なところに触れない、騒がない、必要なこと以外はしゃべらない。
- (2)駅到着後、貫井中学校に向かうまで上記(1)と同じ行動を心がける。

2. 練馬区立貫井中学校到着後

- (1)正門または校庭側西門から入り、体育館玄関を目指す。体育館玄関で検温担当者が検温、書類管理者が書類を回収するので、一列に並んで待機、指示にしたがう。
- (2)体育館玄関入場後、玄関の下駄箱を利用して外履きを置く。
- (3)男子は武道場へ移動して着替える。女子は体育館女子更衣室を利用して着替える。柔道衣に着替えた後、すべての荷物を持って体育館アリーナ内へ移動、学校ごとに荷物を一箇所にまとめておく。

3. 体育館内で武道場で(畳の上以外、すべての場所で持参したサンダルを履くこと！)

- (1)試合場及び練習会場となっている。ギャラリーは貫井中会場設営生徒の待機場所となっているため立ち入らない。
- (2)武道場では3密を避けるために、試合に臨んでいるチーム以外は、ホールでの待機を心がける。
- (3)体育館内の男子トイレ、女子トイレを利用する。持参したサンダルで対応する。使用后、手洗い、手指消毒、足消毒を徹底する。試合終了後も同様とする。
- (4)水道の蛇口は上記トイレ、上記更衣室以外、体育館玄関を出た正面の校舎入り口の場所にあるので使用してよい。必ずタオルを持参して衛生面に気を配ること。

4. 各自で用意、持参する物

- (1)顧問から配付された「体調記録表」を完成させ、保護者押印の上、忘れずに顧問へ提出する。
- (2)氏名を明記したマスク数枚とマスク入れ(しっかりとした密閉袋)を必ず持参する。
- (3)原則として個人用の手指消毒用品(スプレーやティッシュ)を持参する。チームとしても用意する。
- (4)関係書類、柔道衣、帯、包帯・サポーター類、水筒、交通費、複数のタオル、サンダルを忘れない。

5. その他

- (1)貫井中学校内では「コロナ対策」を意識して、柔道人らしく行動すること。
- (2)個人や学校が出したゴミは必ず持ち帰ること。
- (3)マスクは随時、着用する。練習試合時の整列、「礼」終了後、個人個人の試合前に外してよいが、終了後、呼吸が整い次第、速やかに着用すること。
- (4)応援については「拍手」のみとする。
- (5)会終了以降、3日間でコロナ感染と疑われる症状が発生した場合は、すみやかに顧問へ連絡する。__